

岡山市門型標識等長寿命化計画 令和3年3月

1. 門型標識等と現状の課題

1.1 概要

岡山市が管理する門型標識等の数は、2021年3月現在19施設あり、建設後の平均経過年数は約24年と比較的新しい施設が多い。

最も古い門型標識でも1987年の建設であり、比較的新しい施設ではあるが、約半数が1987～1991年に建設されており、時期を同じくして高齢化が進捗する状況となっている。

岡山市管内の門型標識等の定期点検結果において、一部、支柱・横梁等の鋼部材の「塗装の劣化」や支柱基部の「腐食」等の変状が確認され、今後の定期点検による確実な状況把握（早期発見）、点検結果に基づく確実な対策（早期補修）が必要となっている。

施設事例写真

道路標識

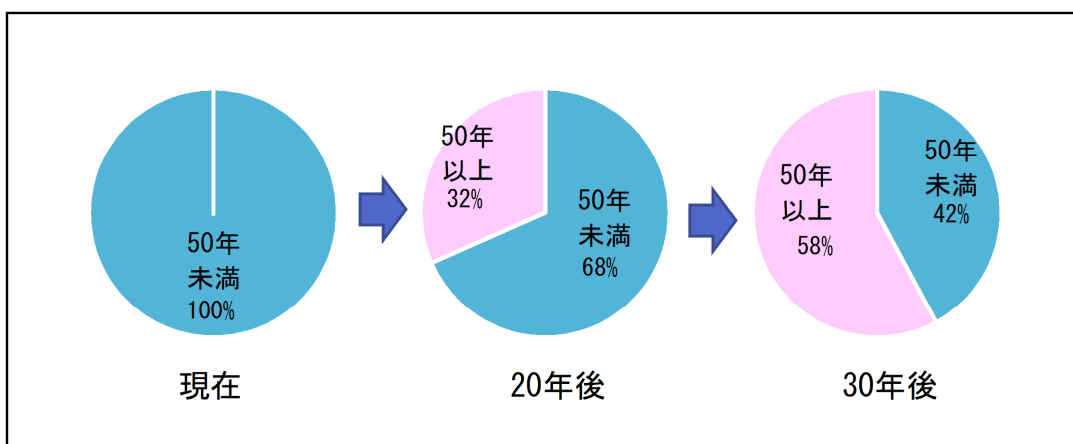


情報提供装置



門型標識等とは、門型支柱（オーバーヘッド式）を有する大型の道路標識や道路情報提供装置（収集装置含む）をいう。

門型標識等の高齢化



1.2 門型標識等の施設数

岡山市は、2021年3月現在で19施設の門型標識等を管理している。

設置位置別門型標識等施設数

設置位置		箇所数
岡山市	中区	2
	北区	14
	東区	2
	南区	1
計		19

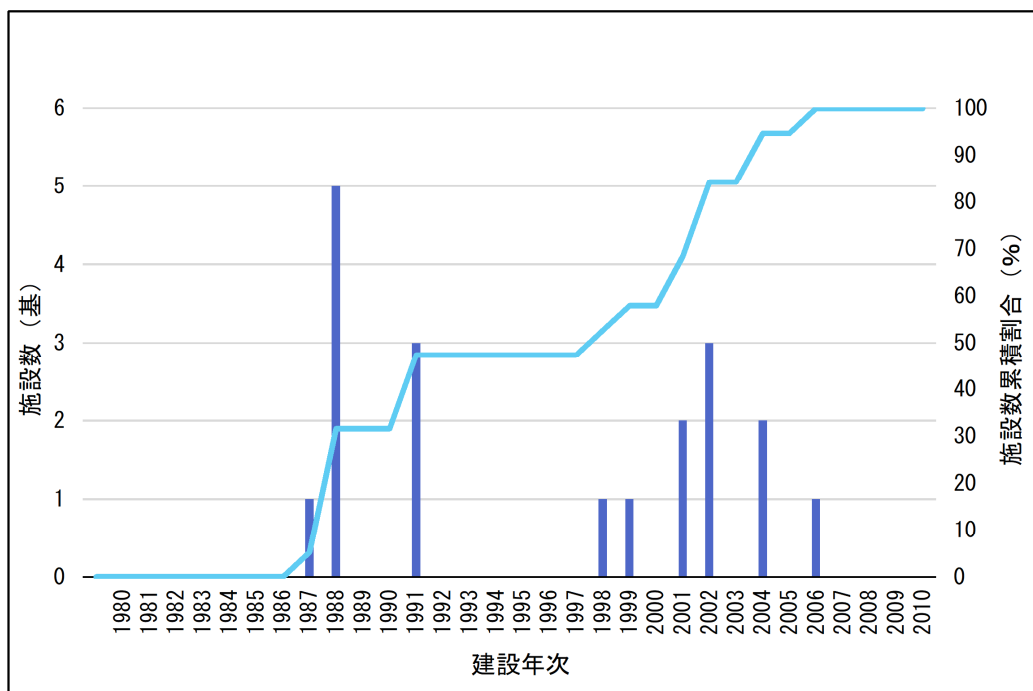
路線別門型標識等施設数

設置路線		箇所数
国道	国道250号	4
県道	県道岡山児島線	3
	県道巖井野田線	3
	県道岡山倉敷線	1
	県道岡山吉井線	1
	県道岡山玉野線	1
	県道原尾島番町線	1
市道	市道駅元町下石井線	3
	市道いずみ町青江線	1
	市道奉還町駅元町1号線	1
計		19

1.3 建設年次毎の門型標識等の施設数

岡山市が管理する門型標識等を建設年次で見ると、1987年～1991年、1998年～2006年に建設が集中している。1988年の瀬戸大橋開通に伴い設置されたものが多い。

建設年次毎の施設数の推移



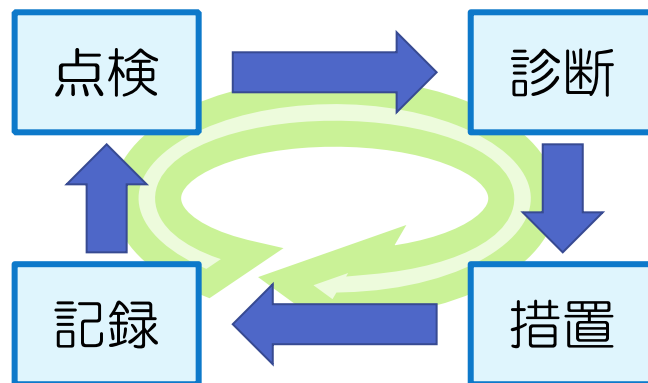
本グラフには、建設年次が不明な1施設も推定1988年として含めている。

2. メンテナンスサイクルの基本的な考え方

2.1 メンテナンスサイクルの基本的な考え方

門型標識等の老朽化対策を確実に進めるため、点検→診断→措置→記録→（次の点検）のメンテナンスサイクルを構築する。

また、点検・診断などの記録を反映させた「個別施設計画」を策定する。



2.2 定期点検

- ・ 定期点検は、岡山県が定める「岡山県道路構造物点検マニュアル(案)(道路付属物編(道路照明・道路標識等))」に基づき、5年に1回の頻度で、近接目視により実施することを基本とする。
- ・ 初回点検は、新設又は仕様変更後、概ね5年後に実施する。

門型標識等点検状況



点検は、近接目視に加え必要に応じて触診や打音、超音波試験等の非破壊試験を実施する。

2.3 診断

定期点検では、門型標識等の部材及び施設毎に、4段階の区分で健全性の診断を行う。

健全性の診断

診断区分		
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

2.4 措置

診断結果に基づき、道路の効率的な維持及び修繕が行えるよう措置を講ずる。

2.5 記録

メンテナンスサイクルを確実に実施するために、定期点検及び診断結果、並びに措置内容を記録し蓄積する。

3. 個別施設計画

3.1 計画対象施設

長寿命化計画の対象となる門型標識等の施設は、2021年3月現在で19基となっている。

3.2 計画期間

計画期間は、5年に1回の定期点検サイクルを踏まえ10年間とする。なお、定期点検により新たに発見される変状に対しては、定期点検毎（5年に1回）に見直し（フォローアップ）を実施することを基本とする。

3.3 対策内容と実施時期、対策費用

門型標識等の定期点検・修繕計画は、以下に示すとおりである。定期点検にて判定区分「Ⅲ」以上と判定された施設は順次に対策を行う。また、判定区分「Ⅱ」と判定された施設は、橋梁等他の施設修繕の進捗を考慮しつつ、予防保全の観点から対策を推進する。

点検・修繕等に係る維持管理費用は、10年間で約20百万円となる。

3.4 新技術等の活用

今後、定期点検や施設修繕に際し、コスト縮減や効率化などを図るため新技術等の導入を検討する。

個別施設計画

← 計画期間（10年間） →

通し 番号	管理 区役所	種別	路線名	道路 幅員 (m)	設置年	健全度	計画期間												概算 対策費 (千円)	備考							
							2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029			2030						
							H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11			R12						
1	北区	道路標識	県道岡山吉井線	18.1	2001	I	点検					点検					点検										
2	北区	道路標識	市道奉還町 駅元町1号線	17.0	1999	I	点検					点検					点検										
3	北区	道路標識	市道駅元町 下石井線	26.1	2004	I	点検					点検					点検										
4	北区	道路標識	県道原尾島 番町線	13.9	1991	II	点検					点検				補修		点検						4,500	再塗装		
5	北区	道路標識	県道巖井野田線	24.7	2002	I	点検					点検					点検										
6	北区	道路標識	県道巖井野田線	28.0	2002	I	点検					点検					点検										
7	北区	道路標識	市道いずみ町 青江線	14.3	1987	III	点検			補修				点検		補修		点検						500	R2基部応急処置済 次回点検で状態確認 の上、基部塗装		
8	北区	道路情報 提供装置	県道岡山児島線	17.4	2006	I	点検					点検					点検										
9	北区	道路標識	県道巖井野田線	28.0	2002	I	点検					点検					点検										
10	北区	道路標識	市道駅元町 下石井線	24.2	1998	I	点検					点検					点検										
11	北区	道路標識	市道駅元町 下石井線	15.0	2004	I	点検					点検					点検										
12	中区	道路標識	国道250号	14.6	2001	I	点検					点検					点検										
13	中区	道路標識	県道岡山玉野線	21.8	1988	II	点検					点検					補修		点検					500	標識板更新 破損の進行性無し		
14	東区	道路標識	国道250号	15.1	1988	I	点検					点検					点検										
15	東区	道路標識	国道250号	8.3	1988	I	点検					点検					点検										
16	南区	道路情報 提供装置	県道岡山児島線	7.4	1988	II	点検					点検				補修		点検						500	コネクタ補修		
17	北区	道路情報 提供装置	県道岡山倉敷線	8.3	1988	I	点検					点検					点検										
18	北区	道路標識	県道岡山児島線	25.9	1991	I	点検					点検					点検										
19	北区	道路標識	国道250号	25.7	1991	I	点検					点検					点検										

※上記計画は社会情勢の変化や他施設の計画状況により変更する場合があります